

39. 日本の昔話を人形劇化しお伽の国へ誘い人情に触れ感動して頂く

グループ名 ふれあい劇場 愛・あい座
 代表者 三輪英信

① 活動目的

- ・ 高齢者の方が昔の物語「かぐやひめなど」で元気を出してもらおう
- ・ 保育園、幼稚園児に人形劇(泣いた赤鬼ほか)を見てお伽の国へ誘い人情にふれ感動してもらおう
- ・ 演技する我々も子供たちから元気をもらい楽しむ
- ・ 人形劇の前座に手品を披露し、観客の皆さんに溶け込む

② 活動概要

- ・ 地域の保育園、こども園へ出張して小屋を組み実演しながら夢を共有し楽しむ
- ・ 地域のお年寄りの集会の余興として昔話に花を咲かしていただく
- ・ 手品を演じ来場者の心を掴む
- ・ 演技が終わった後、子供たちには人形にじかに触れてもらい思い出にってもらおう

③ 決算報告書

収入	大同生命厚生事業団助成金	100,000円
支出		
	公演会場へ舞台の機材運送と座員の運搬のガソリン代 (3台×15回×500円)	22,500円
	人形製作費 (和紙 16,000円消耗品 5,000円絵具 10,000円)	31,000円
	研究費 (DVD製作費 3,000円パソコンインク、用紙代 9,000円)	12,000円
	舞台補修費(小道具使用料 3,000円照明修理代 10,000円音響修理代 8,000円)	21,000円
	制服代 (8名×1300円×2着)	20,800円
	300回記念公演経費(記念品)	30,000円
	合計	137,300円



音源収録用のラジカセ



舞台上で使用する照明器具



手品（垂井老人ホームにて）

岐阜にて



新作（美女と野獣の人形たち）